

下久堅地区の 地域福祉活動について

～地域福祉課題から通いの場再編へ～

令和4年12月10日 飯田市社会福祉協議会 地域福祉活動推進研修会

下久堅地区の概要 (R4.4.1現在)

- ▶ 人口: 2,686人
- ▶ 世帯数: 969世帯
- ▶ 高齢者人口(65歳以上): 1,044人
- ▶ 75歳以上人口: 577人
- ▶ 高齢化率: 38.9%(飯田市は33.0%)



地域福祉課題検討会の開催



下久堅地区基本構想(2018～2022)
～誰もが心豊かに暮らせる健康・福祉の里づくり～

地域福祉課題検討会の開催

住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、支え合い、助け合える地域づくりを目指して開催。

- ・地域の福祉課題を洗い出し、地域と多機関で連携する中で課題解決に向け地域の実情に合わせて、課題解決方法を検討。
- ・「支える側」「支えられる側」という一方向の関係ではなく、「地域で暮らしている以上、誰もが支え・支えられる関係」という地域共生社会の構築。



地域福祉課題検討会の開催

【参加メンバー】

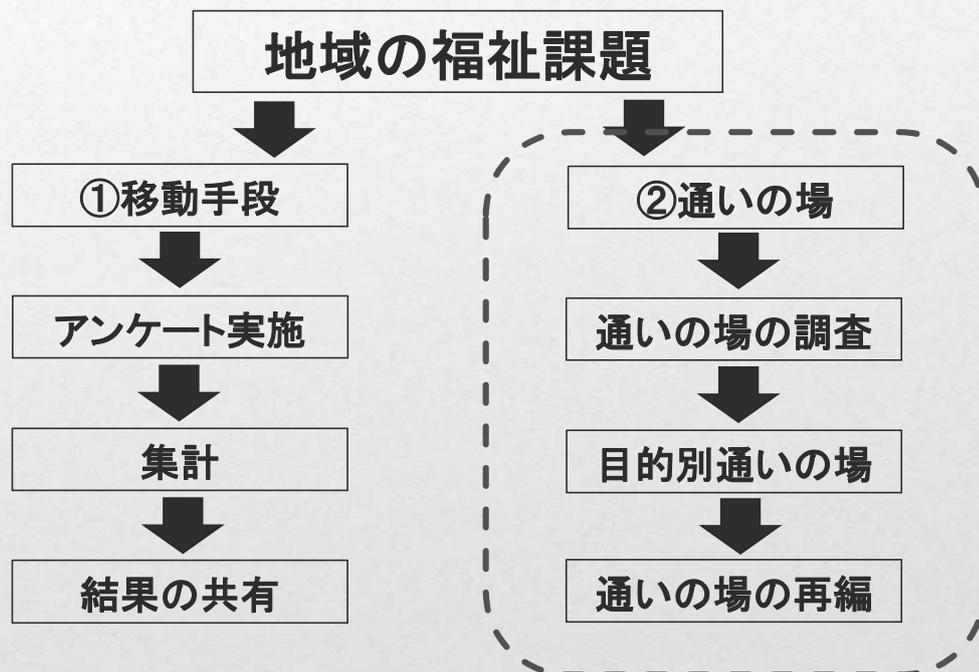
まちづくり委員会、健康福祉委員会、民生児童委員協議会
区長会の各代表、公募委員

自治振興センター、飯田市(行政)、飯田市社会福祉協議会

- 第1回…令和元年10月
- 第2回…令和元年12月
- 第3回…令和2年3月
- 第4回…令和2年8月
- 第5回…令和3年10月
- 第6回…令和4年12月(予定)



地域福祉課題検討会の開催



通いの場再編に向けて



通いの場とは

「日常的に」「お住いの地域で」「地域の方々とふれあう」
ことが出来る場のことです。地域住民が活動主体となり、
地域にある集会所などを利用して活動しています。

通いの場再編に向けて

地区の通いの場を「目的別」に再編

- ①筋力低下・運動不足解消
- ②病気の予防・重症化の予防(R4～)
- ③閉じこもり予防、社会参加による交流や
つながりによる認知症の予防
- ④社会参加・運動不足の解消



通いの場再編に向けて



健康福祉委員会 健康福祉講演会開催
～介護予防・フレイル予防～
令和4年10月18日

通いの場再編に向けて

健康福祉講演会アンケート(アンケート回答:49名)

今日の講演会の内容は分かりやすかったですか？

- ①わかった…39名
- ②少しわかった…8名
- ③あまりわからなかった…1名
- ④わからなかった…0名

介護予防・フレイル予防の拠点「通いの場」

➡誰もが心豊かに暮らせる健康・福祉の里づくりへ

龍江地区の 地域福祉活動について ～福祉有償移送サービスの取り組み～



令和4年12月10日 飯田市社会福祉協議会 地域福祉活動推進研修会

龍江地区の概要 (R4.4.1現在)

- ▶ 人口：2,609人
- ▶ 世帯数：996世帯
- ▶ 高齢者人口(65歳以上): 1,104人
- ▶ 75歳以上人口：646人
- ▶ 高齢化率：42.3%(飯田市は33.0%)



福祉有償移送サービスの立ち上げ



福祉有償移送サービスとは

単独でバスやタクシーなどの公共交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者の方を、運転ボランティアさんが目的地まで送迎する支え合いの取り組み。

ただし、下記に該当される方が利用可能。

- 要介護・要支援認定を受けている方
- 身体障がい者手帳の交付を受けている方
- 療育手帳の交付を受けている方
- 精神保健福祉手帳の交付を受けている方



飯田市内20地区のうち、龍江地区を入れて12地区が運行

福祉有償移送サービスの利用状況

(令和3年度実績)

- ▶ 利用登録者数：376人
- ▶ 運転協力者数：106人
- ▶ 利用回数：2,651回
- ▶ 利用人数：1,709人



運転ボランティアさんは・・・

自動車学校で開催される

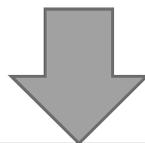
「福祉有償運転者講習会」を受講（1日）



有償移送サービスの立ち上げ

立ち上げに至ったきっかけ

- 「母親の通院で送迎が必要なため、移送サービスを利用したい。」と息子さんから社協へ問い合わせがあった。龍江地区では有償移送サービスが無い旨お伝えしたところ、とても残念がっていた。地域福祉コーディネーターが地区の民協会長へ報告し、移送サービスを利用したい要望があることをお伝え。



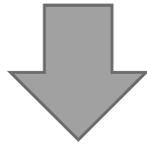
民協会長が福祉委員会で提案し、福祉委員会が中心となり、有償移送サービスの立ち上げを検討。

有償移送サービスの立ち上げ

- 令和3年3月・地域住民の声を拾い、有償移送サービスを開始したいとの提案をする（福祉委員会・民協定例会）
- 令和3年5月・民協・福祉委員会で有償移送サービスの学習や、地区のニーズ調査を実施し、立ち上げについて検討。
- 令和3年6月・福祉健康委員会において導入の方向で決定。
- 令和3年8月・地域づくり委員会において、有償移送サービスの実施について合意を得る。
- 令和3年11月・組合回覧にて、運転協力者の募集を開始。

有償移送サービスの立ち上げ

- 令和4年2月・運転ボランティアさんへ移送サービスの学習。
- 令和4年3月・運転講習会へ運転ボランティアさんが参加。
- 令和4年4月・今年度(7月～)移送サービス開始を決定。
- 令和4年5月・飯田市有償移送運営協議会にて承認。
- 令和4年7月・有償移送サービスの利用登録募集案内を全戸配付。
- 令和4年9月・移送サービス出発式



有償移送サービスの開始（令和4年9月）

龍江新聞

2022年(令和4年)

9月1日(木曜日)(月刊)

龍江新聞

発行所
飯田市龍江公民館
新聞編集委員会
編集長 塩澤 成人
毎月1日発行1部60円
(地区内購読料は負担金に含まれる)
印刷所 龍共印刷株式会社

移動を便利に、住みやすい龍江に

福祉有償運送サービス

龍江地区の福祉有償運送サービスがスタートする。「困っている人がいれば地域で支え合いたい」という思いを重視して事業発足までに至った。福祉有償運送サービスとは、単独でタクシー等の公共交通機関を利用することが困難であり、要介護認定や障がい者手帳を受けている人などを対象に、飯田市社会福祉協議会の車両を使用して目的地まで送迎する支え合いの取り組み事業である。このサービスがスタートするきっかけは、昨年3月頃に「龍江地区に有償運送サービスが無くて残念」という住民からの声が上がったことが発端

この声を聞いた民生児童委員会の林宗吉会長が福祉委員会に、有償サービスや買い物支援などを龍江でも検討してどうかと提案した。そこからニーズ調査を経て福祉委員会が事業の立ち上げを決定。立ち上げたが上りく移働しないのでは意味がないとして1年をかけた慎重に検討を重ねてきた。

飯田市内だったが、それでは病院や買い物が行けず観光などができなくて寂しいのではないかと、この意見から龍江を飯田下伊那圏域に広げられた利用希望者は自治振興センターまで。



龍江に配備された社協の自動車

気持ちよく筋肉を伸ばす

福祉委員会ストレッチ教室

福祉委員会主催のストレッチ教室が好評です。参加者からは「気持ちよく筋肉を伸ばすことができました」と好評です。

龍 江

足の確保で生活の一助に

高齢者や障害者向け福祉有償移送サービス開始

飯田市の龍江地区で高齢者や体が不自由な人のための「福祉有償移送サービス」が始まり、29日、龍江自治振興センターで出発式があった。

福祉有償移送サービスは、バスやタクシーなど公共交通を利用することが困難な高齢者や障害者を対象に、飯田市社会福祉協議会の車両を

録制で講習を受け、福祉委員会の田中慶之委員は「待望のサービス開始。住民の生活を豊かにするお手伝いができることに喜びを感じると述べ、

「高齢化が進めば利用も増え、重要な事業。安全で安心な運行を心掛け、高



福祉有償移送サービスの出発式

地域の声

利用者さん

- 「あるといいな、と思っていた。本当に嬉しい。」
- 「通院による家族の送迎の負担が減ってありがたい。」
- 「気軽に出かけられるようになり、生活が楽しくなった。」

運転ボランティアさん

- 「住民の暮らしを豊かにするお手伝いができる事に喜びを感じている。」
- 「安心してここで暮らせる仕組みができてありがたい。」



住民おひとりの声から、
顔の見える支え合いが誕生



ご清聴ありがとうございました。

地域の中で 「支え合い」の輪を広げよう



令和4年12月10日
飯田市社会福祉協議会 地域福祉活動推進研修会

民生児童委員

飯田市では、民生児童委員が担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民から生活上の心配ごとや困りごとの相談に応じ、必要な支援へのつなぎ役としての活動に取り組んでおられます。

健康福祉委員

見守り支え合い活動や住民支え合いマップ作成、ふれあいサロン、有償在宅福祉サービス、世代間交流、福祉教育など「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に向け、活動しておられます。

多機関連携により取り組んだ事例のご紹介

Aさん(70代)は、障がいを持った息子さんと二人暮らしをしています。

昨年冬、「電気が止まってしまった。お金がない」と、Aさんが社協に相談をしに来所されました。



Aさんは、自身の年金と息子さんの障害年金で生活しています。お金のやり繰りが難しく、年金前に生活費が足りなくなると、友人や知人にお金を少しずつ借り、年金が入ったら返済する、といった生活を送っていました。



- Aさんが人からお金を借りる必要がないよう、年金日までの生活費の貸付支援を行いました。
- 貸付にあたって、民生委員さんに事情を説明し、書類作成にご協力いただきました。
- 地域包括支援センターと連携、情報共有をしました。

数ヶ月が経ち・・・

地域包括支援センターを通じて、民生委員からAさんのことで相談がありました。

一人暮らしの認知症高齢者Bさんから、Aさんがお金を借りていたようだ。
Bさんは「返してもらっていない」、
Aさんは「返した」と、
互いの言い分が食い違い、トラブルになった。



お二人の仲裁に入ってくれたのは、共通のご友人Cさん。
それぞれの主張を聞き、大きなトラブルになることなく解決してくれました。

Aさんの地区民生委員より情報提供

- 障がいのある息子さんが衝動的に外に出て行ってしまったため、Aさんは苦勞をされている。
- Aさんのみならず、息子さんも近所にお金を借りに行ってしまう。地域の人達は皆わかってくれていて、何かあれば連絡をくれる。

Bさんの地区民生委員より情報提供

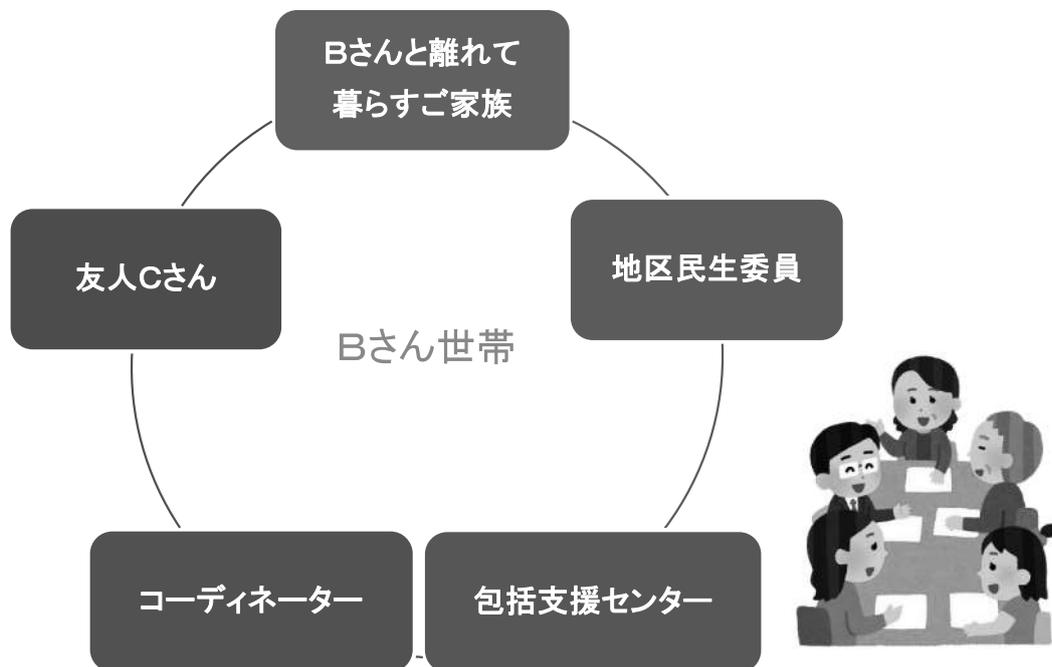
- Bさんは、人がいいからお金に関するトラブルに遭わないか心配していた。
- 夕方になると、ひとり寂しくいることが気になっていた。

地域包括支援センター

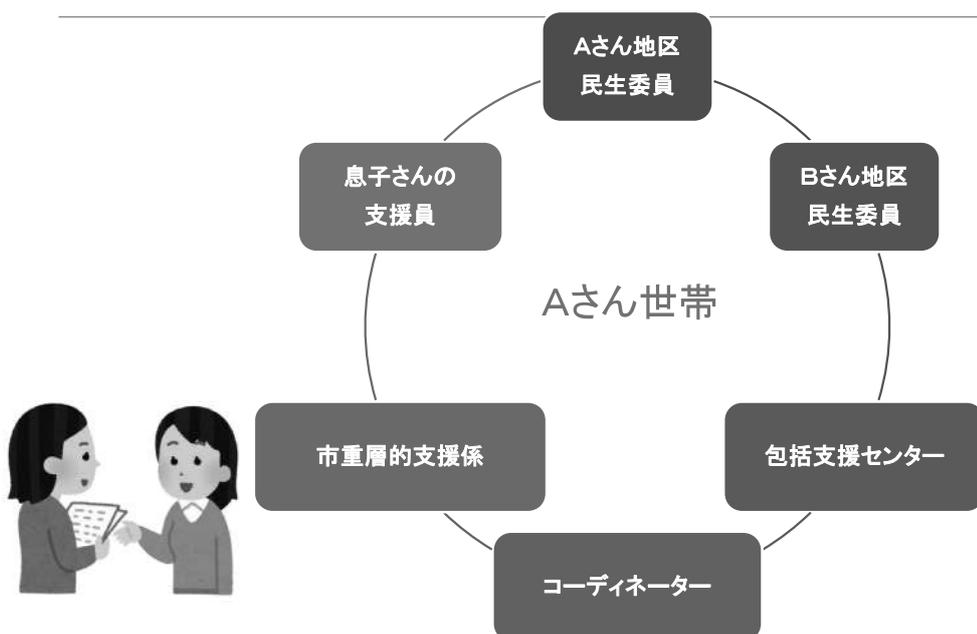
コーディネーター

- Aさん世帯が地域の中で孤立してしまう
- Aさんと息子さん、それぞれの支援
- 一人暮らしのBさんの今後の生活

お金の貸し借りのトラブルについて情報共有し、Bさんの暮らしの様子、今後の連携について確認しました



Aさん世帯の生活状況について共有し、Aさんへの支援、息子さんへの支援について検討するための話し合いを行いました



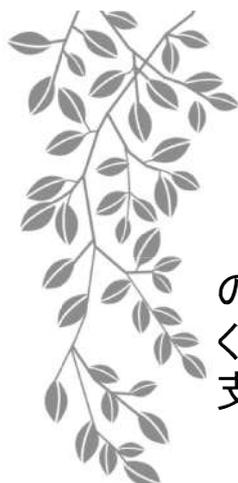
会議を持ったことで、今後それぞれに課題が生じてても、多機関で連携しながら支援していく体制が整いました。

Aさんのその後の経過

- 地域の方達がお金の貸し借りについて毅然と対応し、時に諭し、見守ってくれています。
- 地域の方と関係機関が、情報共有しながらの支え合いが行われています。

Bさんの様子

- ふれあいサロン等に参加できています。
- 近所を散歩するBさんにさりげなく声をかけ、見守ってくださる地域の目があります。
- 一緒に買い物に行ってくれるご友人がいます。
- 時々帰省されるご家族が、お金の管理に関わってくださることになりました。



この事例は、地域の中で起きた困り事に対し、相談機関の社協をご紹介いただいたことからスタートし、どうしていくかを地域の皆さんに関わっていただきながら考えた事で、支援の輪が広がった事例です。

地域の中で今までもこれからも行われる「支え合い」の中で、困り事が出た時は、まずご相談ください。

地域の皆さんと一緒に考える伴走型支援を通じ、「支え合い」の輪を広げていきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございました



総務課 総務係

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 さんとぴあ飯田 2 階
TEL 0265-53-3040 / FAX 0265-53-3186

地域福祉課

地域福祉推進係 地域の皆様とともに地域福祉を推進します

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 さんとぴあ飯田 2 階
TEL 0265-53-3181 / FAX 0265-53-3183

- ファミリーサポートセンター TEL 0265-53-3181
- ボランティアセンター TEL 0265-53-3182

生活相談支援係 地域の皆様の心配ごとについて相談をお受けします

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 さんとぴあ飯田 2 階
TEL 0265-53-3180 / FAX 0265-49-8692

飯田市生活就労支援センター（まいさぼ飯田） 就労についてお困りの方を支援します

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 さんとぴあ飯田 2 階
TEL 0265-49-8830 / FAX 0265-49-8692

いいだ成年後見支援センター 成年後見制度に関する相談をお受けします

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 さんとぴあ飯田 2 階
TEL 0265-53-3187 / FAX 0265-53-3183

地域包括支援係 高齢者の皆さんの総合的な相談窓口です

- | | |
|--|---|
| ●いいだ地域包括支援センター
〒395-0031 飯田市銀座 3 丁目 7 銀座堀端ビル 2 階
TEL 0265-56-1595 / FAX 0265-56-5505 | ●かわじ地域包括支援センター
〒399-2431 飯田市川路 3467-2
TEL 0265-27-6052 / FAX 0265-27-5023 |
| ●南信濃地域包括支援センター
〒399-1311 飯田市南信濃和田 1550
TEL 0260-34-1066 / FAX 0260-34-2102 | ●いがら地域包括支援センター
〒395-0155 飯田市三日市場 406-31
TEL 0265-28-2361 / FAX 0265-28-2362 |

介護相談センター ケアマネジャーが介護に関する相談をお受けします

●社協介護相談センター

〒395-0004 飯田市上郷黒田 360-4 高松ビル 1 階
TEL 0265-53-7581 / FAX 0265-48-0413

●南信濃介護相談センター

〒399-1311 飯田市南信濃和田 1550
TEL 0260-34-1062 / FAX 0260-34-2102

ヘルパーステーション 住み慣れた家での暮らしに安心をお届けします

●社協ヘルパーステーション

〒395-0024 飯田市東栄町 3171-1
TEL 0265-53-2035 / FAX 0265-53-7576

●南信濃ヘルパーステーション

〒399-1311 飯田市南信濃和田 1550
TEL 0260-34-2461 / FAX 0260-34-2102

デイサービスセンター 健康と笑顔のサービスを提供する日帰り施設です

●上郷デイサービスセンター

〒395-0002 飯田市上郷飯沼 2212-1
TEL 0265-53-4811 / FAX 0265-53-4855

●北部デイサービスセンター

〒395-0004 飯田市上郷黒田 2112-1
TEL 0265-53-8155 / FAX 0265-53-8815

●南信濃デイサービスセンター

〒399-1311 飯田市南信濃和田 1550
TEL 0260-34-2106 / FAX 0260-34-2102

●竜東デイサービスセンター

〒399-2603 飯田市下久堅知久平 123
TEL 0265-29-8189 / FAX 0265-29-8199

●いいだデイサービスセンター

〒395-0024 飯田市東栄町 3171-1
TEL 0265-53-7571 / FAX 0265-53-7576

特別養護老人ホーム 生活の場として、最期まで安心して暮らせる施設です

●遠山荘

〒399-1311 飯田市南信濃和田 1550
TEL 0260-34-5522 / FAX 0260-34-5582

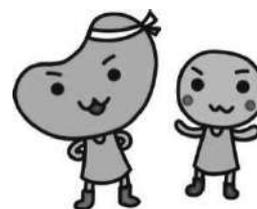
●飯田荘(ゆとぴ いいだ)

〒395-0024 飯田市東栄町 3137-2
TEL 0265-23-7888 / FAX 0265-53-3451

●第二飯田荘

〒395-0024 飯田市東栄町 3171-1
TEL 0265-53-6677 / FAX 0265-53-5855

おマメで体操イメージキャラクター



マメ太郎 マメ子